令和８年７月２９日
教員採用選考に係る第一次選考の共同実施に関する自治体協議会

令和 10 年度教員採用選考に係る第一次選考の共同実施における出題方針について

教員採用選考に係る第一次選考の共同実施については、令和 10 年度教員採用選考（令和９年度実施）からの開始に向け、参画予定自治体で構成される当協議会で準備を進めているところです。

さて、今般、受験生の予見可能性の確保等の観点から、出題の方針を下記のとおり示します。また、問題の構成を別紙１のとおり示します。現在、この方針、構成に沿って作問を行っているところです。

なお、本方式においては、**試験問題を各自治体において独自に改編して使用する場合があります**。また、自治体によっては一般教養試験又は教職教養試験を実施しない場合もあります。受験を予定されている方におかれては、必ず**受験する各自治体の教員採用選考に関するホームページや募集要項等を御確認の上、受験準備を進めていただきますようお願いいたします**。

記

〇教養試験

・一般教養

地方公務員採用試験（上級）の教養試験と同様の難易度、出題を想定
モデル問題は別紙２のとおり

・教職教養

教員資格認定試験の「教科及び教職に関する科目（Ⅰ）」と同様の難易度、出題を想定
令和 7 年度教員資格認定試験問題｜NITS 独立行政法人教職員支援機構

〇教科専門試験

文部科学省の委託事業において作成した**モデル問題**と同様の難易度、出題を想定
令和 7 年度教師の養成・採用・研修の一体的改革推進事業の成果報告書：文部科学省

別紙１

○教養試験

一般教養	人文・社会・自然分野（時事問題も含む）	5 問程度
	数的推理・資料解釈・判断推理	5 問程度
教職教養	教師として職務を遂行する上で必要な、教育に関する法令、理論、知識等を問う問題	30 問程度

○小学校

国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、体育、家庭、外国語について、教師として教科（科目）で必要とされる専門知識を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	25 問程度

○国語（中学・高校共通）

教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	25 問程度

○英語（中学・高校共通）

教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	25 問程度

○保健体育（中学・高校共通）

教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	25 問程度

○音楽（中学・高校共通）

教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	25 問程度

○美術（中学・高校共通）

教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	25 問程度

○家庭（中学・高校共通）

教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	25 問程度

○技術（中学校）

教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	25 問程度

○書道（高校）

教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	25 問程度

○情報（高校）

教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	25 問程度

○商業（高校）

教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	25 問程度

○農業（高校）

教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	25 問程度

○水産（高校）

教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	25 問程度

○看護（高校）

教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	25 問程度

○福祉（高校）

教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	25 問程度

○特別支援教育

特別支援学校の教師として、必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	25 問程度

○養護教諭

養護教諭として、職種で必要とされる専門知識等を問う問題	25 問程度

○栄養教諭

栄養教諭として、職種で必要とされる専門知識等を問う問題	25 問程度

○数学（中学数学／高校数学）

共通問題	教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題	20 問程度
選択問題 【1 分野を選択】	教師として、選択科目で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	5 問程度

○理科（物理／化学／生物／地学／中学理科）

共通問題	教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題（物理・化学・生物・地学すべて含む）	15 問程度
選択問題 【1 分野を選択】	教師として、選択科目で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	10 問程度

○社会（倫理／政治経済／地理／日本史／世界史／中学社会）

共通問題	教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題	15 問
選択問題 【1 分野を選択】	教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	10 問程度

○工業（機械／電気・電子／建築／土木／化学）

共通問題	教師として、教科（科目）で必要とされる専門知識等を問う問題及び学習指導要領・指導法に関する問題	10 問程度
選択問題 【1 分野を選択】	教師として、選択科目で必要とされる専門知識等を問う問題	15 問程度

別紙２

一般教養試験（モデル問題）

世界の難民等（難民，国内避難民など）に関する次の記述ア～オのうちには妥当なものが三つある。それらはどれか。

ア．2024 年末時点の世界の難民等の数は，2000 年末時点よりも大幅に減少している。

イ．2024 年末時点の難民等の数について発生国別に見ると，シリア，アフガニスタン，スーダンなどが多い。

ウ．国連難民高等弁務官事務所は，難民等に保護を与え，本国への帰還などを支援しており，日本は，同機関へ人材を派遣したり，金銭的な支援を行ったりしている。

エ．近年，日本における毎年の難民認定者数は，欧米諸国の中でも積極的に難民を受け入れているドイツとほぼ同じ人数となっている。

オ．2022 年にロシアによるウクライナ侵略が始まると，日本ではウクライナからの避難民の受入れが行われ，地方公共団体による支援が避難民に対して行われている。

１．ア，イ，ウ
２．ア，ウ，エ
３．ア，エ，オ
４．イ，ウ，オ
５．イ，エ，オ

〔正答番号〕４

一般教養試験（モデル問題）

次の記述ア～ウはそれぞれ，高分子化合物であるポリエチレンテレフタラート，ポリ塩化ビニル，フェノール樹脂のいずれかに関するものである。高分子化合物と記述の組合せとして妥当なのはどれか。

ア. 透明性に優れ，気体や液体を通しにくいことからペットボトルに用いられている。また，繊維としても利用されており，しわになりにくく乾きやすい性質がある。

イ. 耐水性，電気絶縁性などに優れ，水道用のパイプなどに用いられている。燃焼させると有害物質であるダイオキシン類を発生する危険性がある。

ウ. 熱すると硬化し，一度硬化した後は加熱しても軟らかくならない性質がある。鍋の取っ手やつまみ，プリント配線基板などに用いられている。

	ポリエチレンテレフタラート	ポリ塩化ビニル	フェノール樹脂
1.	ア	イ	ウ
2.	ア	ウ	イ
3.	イ	ア	ウ
4.	ウ	ア	イ
5.	ウ	イ	ア

〔正答番号〕 1

一般教養試験（モデル問題）

あるクラスで各人の持ち物について調べたところ，次のようであった。このとき確実に言えるのはどれか。

・ボールペンと蛍光ペンの少なくとも一方を持っている人は手帳を持っている。
・手帳を持っている人は腕時計を持っている。
・腕時計を持っている人は蛍光ペンを持っている。

１．ボールペンを持っている人は蛍光ペンを持っている。
２．蛍光ペンを持っている人はボールペンを持っている。
３．蛍光ペンを持っていない人は腕時計を持っている。
４．手帳を持っている人はボールペンを持っている。
５．腕時計を持っている人はボールペンを持っていない。

〔正答番号〕 1

一般教養試験（モデル問題）

ある水槽を満たすのに，ポンプ A だけではちょうど 4 時間，ポンプ B だけではちょうど 6 時間かかる。この水槽に A，B 二つのポンプを使って同時に水を注ぎ始めたが，ちょうど 2 時間後に B が故障して動かなくなったため，その後は A だけで満水になるまで水を注いだ。B が故障してから水槽が満水になるまでに何分かかったか。

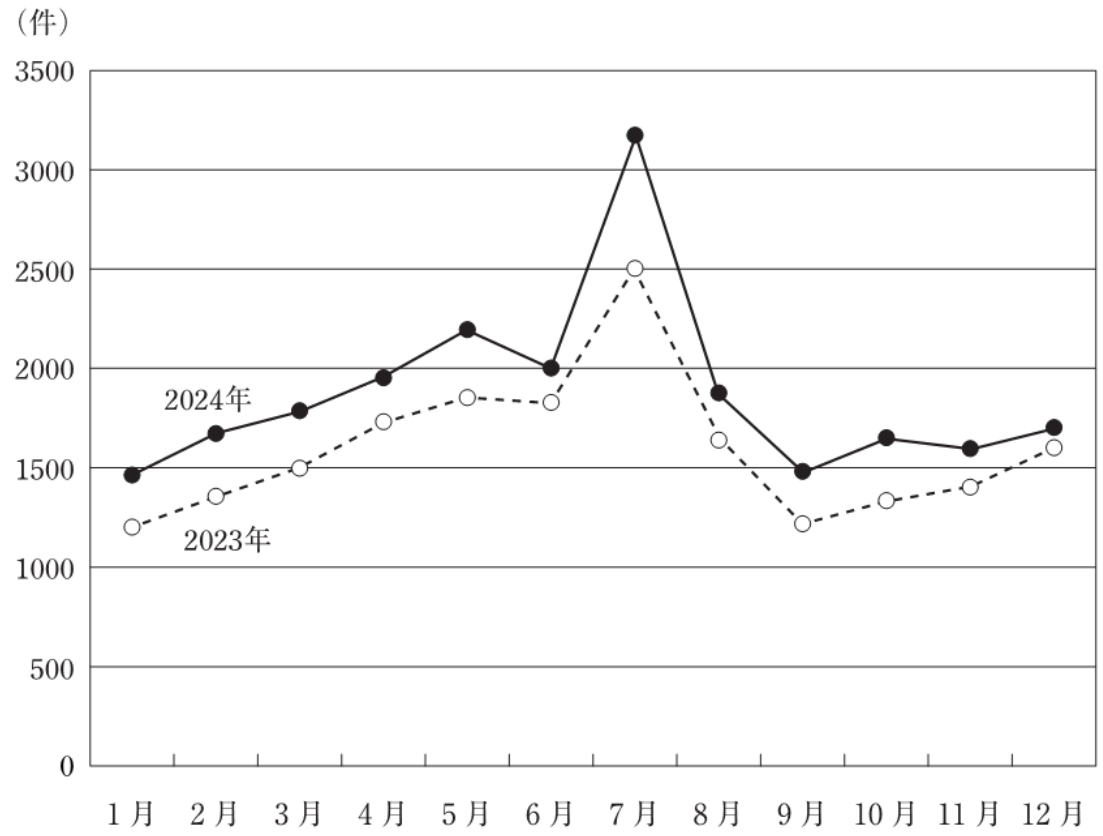
ただし，A，B の注水量はそれぞれ常に一定であるとする。

1．30 分
2．35 分
3．40 分
4．45 分
5．50 分

〔正答番号〕 3

一般教養試験（モデル問題）

図は，2023 年及び 2024 年におけるある学校のホームページへのアクセス数の推移を示したものである。この図に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。



1．2023 年の 2 月～12 月のうちで前月に比べてアクセス数が増加した月には，2024 年の同じ月にも前月に比べてアクセス数が増加している。

2．2023 年，2024 年のそれぞれで，アクセス数が多かった月から順に順位を付けると，1 位から 6 位までの順位は一致している。

3．2024 年について見ると，1 か月当たりのアクセス数の平均は 2000 件を超えている。

4．2024 年のアクセス数の合計は，2023 年のアクセス数の合計より 2000 件以上増えている。

5．2024 年 7 月を見ると，前月に対するアクセス数の増加率は 80%を超えている。

〔正答番号〕 4